

自民党

2025年
12月号

明石市議会

自由民主党明石

明石の成長と発展。私たちが前へ進めます！

来年度予算確保のため、国への要望活動を行いました

自由民主党明石は高市政権のもと、責任ある積極財政において地方の活力を創出しています。

高市政権は責任ある積極財政のもと、未来への投資として地方の活力創出を進めています。先日、来年度予算確保のため霞が関を訪れ、財務省・総務省・国土交通省・農林水産省の副大臣らに明石市の課題を説明しました。国会議員のご協力のもと、特に小学校体育館の空調設備設置に向けた予算（空調設備整備臨時特例交付金）の確保を強く要望し、文部科学省とも協議が進み前向きな手応えを得ています。加えて、安心安全なインフラ整備や豊かな海を守る再生事業など、今後も市の課題解決に全力で取り組んでまいります。



「明石市の更なる発展」に向け、丸谷市長と共に国に要望

新年度予算に対する
明石市長との政策協議

令和8年度予算に自由民主党明石の政策を反映させるため、明石市長と政策協議を行いました。具体的には、大久保スマートICの設置、東外港の開発、学校体育館へのエアコン設置をはじめ、全163項目について協議いたしました。明石の底力、そして日本の底力を信じ、国民の生活は経済成長によって向上するという認識のもと、これからも明石の発展のために尽力してまいります。

神戸マラソン 2025
自由民主党明石の働きが実を結ぶ
大蔵海岸へコース延伸

自由民主党明石としても、長年にわたり神戸マラソンの明石市への延伸誘致活動に取り組んでまいりました。大会が成功裏に終了しましたことを大変嬉しく思います。今回の明石市・大蔵海岸までの延伸は、久元喜造神戸市長の英断と、神戸市会自由民主党議員団の皆さまの後押し賜物であります。併せて、多くのボランティア・応援団、関係職員の方々に深く感謝申し上げます。明石市は豊かな観光資源を活かした施策を進めており、昨年の大会では兵庫県内で約80億円の経済波及効果があったとされます。明石への波及も含め、地域経済の活性化が期待されます。走る人・応援する人・地域が共に輝く大会として、新たな一歩を踏み出しました。



令和7年度第2回定例会9月議会 行政を正し、提言を行う一般質問等

自由民主党明石から市長に対しての質疑の一部を抜粋しました。

令和6年度決算 代表質問
積極財政をもって地域の成長から市民を豊かに

質問 市税と民生費の今後の見通しを踏まえ、市税増収分を市民にどう還元し、地域経済や所得向上につなげるかについて本市の考えを問う。

答弁 令和6年度決算では、市税収入は前年度比14億円減（定額減税によるもの）も補填交付金により実質前年度並みを確保（過去最高）。

民生費は保育・福祉費増で5%増加し、今後も高齢化により増加見込み。商工費・土木費は事業進捗による変動で、今後は新庁舎やごみ処理施設整備で投資的経費が増加予定。市は財政状況を見極めつつ必要な建設事業を適切に実施し、SDGs戦略に基づき地域活力向上と持続的成長を推進していく。



千住 啓介 議員

本市の防災・減災対策について

質問 今後30年の南海トラフ地震の発生率が80%程度に引き上げられた。小学校区中心の防災訓練だけでなく、校区を超えた訓練も必要と考える。また、指定避難所である小学校の体育館への空調機器の設置について、市の見解を問う。

答弁 一部の沿岸部の小学校区において、避難の制約があり、小学校区を超えての避難、そして中学校区の範囲を考えた避難について訓練を行うことが必要であると認識している。該当する小中学校区の理解を得ながら、今後検討していく。また、小学校の体育館の空調設備は、避難者の健康維持に有効な手段であり、教育委員会とも連携して検討を進めていく。丸谷市長からも「交付金等の財源確保も考えながら、しっかりと検討していきたいと思っています。」と答弁がありました。＜答弁 仲川危機管理監（要約）＞



井藤 圭順 議員

様々な高齢者施策の現状について3点尋ねました

質問

- ①フレイル予防施策の現状とその効果について
- ②令和3年度から始まった個別避難計画の現在の運用状況について
- ③情報弱者になりやすい高齢者へ、必要な情報を届ける方法の検討状況について

答弁

- ①チェック会や講演会を通じてフレイル予防の重要性を啓発しています。養成したサポーターの活動機会を上げ、市民の健康増進と予防意識の定着に努めます。
- ②令和6年度末までに339件の計画を作成しましたが、まだ不足しています。地域共助体制づくりの要として、より多くの計画作成を進めます。
- ③デジタル媒体や地域団体を通じ情報発信していますが、届かない方もいます。今後も多様な手法で高齢者が孤立しないよう努めます。



出雲 有希子 議員

大久保駅周辺市有地の利活用について

質問

最優先で、老朽化が進む大久保市民センターを中部地区保健福祉センター用地へ移転整備する方針を決定したことは高く評価しますが、複合的・福祉的要素を取り入れた施設を望む声もあり、基本計画の進捗と市民意見の反映方法、また「J」跡地の暫定利用方針についてお尋ねします。

答弁

大久保市民センターを中部地区保健福祉センター用地へ移転整備する基本計画を策定中で、官民連携手法を検討。12月に素案を議会報告後、市民意見を反映し来年3月に計画策定予定。民間施設の併設や福祉的要素も検討し、現駐車場は柔軟に活用。「J」跡地は整備までの間、広場や仮設駐車場として暫定利用する方針です。



灰野 修平 議員

<答弁 山口プロジェクト部長>

決算審査特別委員会委員長として意見書を提出しました 「財政黒字維持も構造的課題残る 持続可能な市政運営へ中期的視点を」

要点

黒字を保ちながらも、福祉や人件費の増加で財政のゆとりは減少。今後は高齢化を見据え、計画的な市政運営が求められる。

解説

令和6年度の明石市の決算は、全体として黒字を維持しました。市の貯金にあたる基金も少し増えましたが、社会保障や子育て支援などの費用が年々増えており、財政の厳しさは続いています。市の収入は税金や国からの交付金で支えられていますが、これらへの依存が高く、安定した財政運営のためには、将来を見据えた工夫が必要です。これからの明石が持続的に発展していくために、限られた財源をどう活かすかが重要な課題です。



石井 宏法 議員

共創プラットフォームの構築について

質問

産官学民が連携して課題解決に取り組む「共創プラットフォームの構築」を検討する。と、あるが、どんな事が実現可能なのか。生駒市が実施している「空き家対策事業」を民間との協働事業として「いこま空き家流通促進プラットフォーム」のような具体的なものが実現するのか。

答弁

「共創プラットフォームの構築」について、先ほど、三好議員から紹介いただいた10月25日には、「対話と共創のまちづくり首長サミットin明石」を実施して、生駒市の小紫市長から「空き家流通促進プラットフォーム」の先進的な取り組みについてお話をいただきます。そして、各首長とパネルディスカッションのなかでも、直接、小紫市長から生駒市の取り組みもお聞きし、しっかりと参考させていただいて、明石の共創プラットフォームにどう取り入れていくのか、行政と一緒に共創していただけるか具体的に考えたいと思います。



三好 宏 議員

<答弁 丸谷聡子市長(要約)>

①ごみ減量化と循環型社会の構築について ②高丘小中一貫校の取り組みと今後について

質問

①明石市のゴミ処理を取り巻く環境は今、大きな転換期を迎えています。ゴミ減量化を進めなくては焼却処理が追いつかない状況にもなりうるが。

②開校5年目を迎えた高丘小中一貫教育校の今後の展開はどう考えるのか。

答弁

- ①ゴミ減量については基本計画において目標を定め来年には再度10年間の見直しを行う。これを通して地域特性や現状を把握して分析、課題整理を行なっていきたい。
- ②同校では一体となり各校を超えて交流を行なっている。またその取り組みの成果、課題をHPにも公開している。子どもたちの学びと育ちの連続性を大切にできるよう推進していく。



榎本 和夫 議員

自由民主党明石として決算委員会で重点施策を提案しました

要点

防犯・消防体制の強化、南会議室棟の活用促進、観光協会の組織強化、ふるさと納税の効果的運用などを提案。

解説

自由民主党明石は、令和6年度決算審査の中で、市民が安全で安心して暮らせるまちを目指し、防犯カメラ設置の充実や消防団施設の整備を求めました。また、市庁舎南会議室棟の空きスペースを有効に活用する方針を早期に検討するよう提案。さらに、観光協会の組織力強化と近隣自治体との連携による観光振興、ふるさと納税の寄付者意向を反映した使途の明確化など、地域の魅力と信頼を高める施策を要望しました。



辰巳 浩司 議員

明石市議会 自由民主党明石

私たち明石市議会 自由民主党明石は8名の議員で構成。明石市議会の重責を担う会派としての責任と覚悟を持って市民の皆さまの代表者として頑張っています。

幹事長

千住 啓介

(事務所) 二見町福屋
Tel: (事務所) 078-915-0137
Mail: sen1010@camel.plala.or.jp
【所属委員会】
総務常任委員会

副幹事長

井藤 圭順

太宰2丁目
Tel: (事務所) 078-911-4087
【所属委員会】
建設企業常任委員会

会計幹事

出雲 有希子

(事務所) 大瀬町2丁目
Tel: (事務所) 080-9333-7331
【所属委員会】
文教厚生委員会 副委員長
議会運営委員会

明石市議会 副議長

石井 宏法

林3丁目
Tel: 078-922-1181
【所属委員会】
文教厚生常任委員会

2

灰野 修平

大久保駅前1丁目
Tel: (事務所) 078-936-0055
Mail: haino0055@gmail.com
【所属委員会】
総務常任委員会 委員長

4

榎本 和夫

大久保町高丘6丁目
Tel: (事務所) 080-4007-4148
【所属委員会】
建設企業常任委員会

5

三好 宏

西明石南町2丁目
Tel: (事務所) 078-922-0201
Mail: ganbarejiminyochira.net
【所属委員会】
生活文化常任委員会
議会運営委員会 副委員長

6

辰巳 浩司

東仲ノ町
Tel: 078-911-4834
【所属委員会】
総務常任委員会

ご意見・お問い合わせ

明石市議会
自由民主党明石

FAX 078-918-0466

MAIL contact@jimin-akashi.jp

HP <https://jimin-akashi.jp>

〒673-8686 明石市中崎1丁目5番1号

※いただきましたご意見は議会活動の参考にさせていただきます。※この広報紙は政務活動費で発行しています。